



教区事務所だより

2025 5

〒980-0803 仙台市青葉区国分町 2-13-15
TEL 022-223-2349 MAIL office@nssk-tohoku.com
FAX 022-223-2387 URL <https://nssk-tohoku.com>

主 教 動 静

4日(日)	八戸聖ルカ教会 主日聖餐式
6日(火)	2025 修養会実施プロジェクト会議
7日(水)	教区関係教役者逝去記念聖餐式
11日(日)	盛岡聖公会 巡回・堅信式
12日(月)	主事会議
13日(火)	ウイリアムス神学館スタッフ会議<Web>
14日(水)	東日本大震災被災者支援プロジェクト会議 北海道教区・東北教区常置委員懇談会<Web>
15日(木)	京都教区常置委員会<Web> チーム北国・コアミーティング<Web>
16日(金)	常置委員会
18日(日)	仙台聖フランシス教会 主日聖餐式、教会委員会
21日(水)	聖クリストファ幼稚園 誕生会 京都教区局長会議<Web> 教区展望会議
22日(火)	チーム北国全体会議<Web>
23日(金)	奉仕職養成グループ会議<仙台基督教会>
25日(日)	仙台基督教会 巡回・堅信式
26日(月)～28日(水)	北海道教区・東北教区合同教役者会<札幌・支笏湖>
31日(土)	仙台聖フランシス教会 日曜学校遠足

教 区 行 事 予 定

6日(火) 16:00	2025 修養会実施プロジェクト会議	<Web>
7日(水) 10:00	教区関係教役者逝去記念聖餐式	<主教座聖堂>
	19:00 チーム北国・広報セクション会議	<Web>
8日(木)～9日(金)	史料保全・編纂グループ会議	<仙台・会議室、史料室>
9日(金) 18:00	宣教強化資金運用グループ会議	<Web>
10日(土) 10:00	青少年活動推進グループ会議	<Web>
11日(日) 14:30	東日本大震災を覚えて 午後2時46分の黙想	<主教座聖堂>
12日(月) 16:00	主事会議	<Web>
14日(水) 15:00	東日本大震災被災者支援プロジェクト会議	<Web>
	19:00 北海道教区・東北教区常置委員懇談会	<Web>
15日(木) 18:30	チーム北国・コアミーティング	<Web>
16日(金) 17:30	常置委員会	<盛岡>
18日(日)～20日(火)	チーム北国・組織・財政セクション合同会議	<札幌>
21日(水) 18:00	教区展望会議	<Web>
23日(金) 17:00	奉仕職養成グループ会議	<仙台・会議室>
24日(土) 16:00	規則・規程グループ会議	<Web>
26日(月)～28日(水)	北海道教区・東北教区合同教役者会	<札幌・支笏湖>

第6回 常置委員会報告 (4月7日)

1. 報告事項

- ◇主教報告：①主教動静について。②聖職試験委員会会議にて、特任聖職が受講すべきオンラインコースの履修科目を決定し、有我忠幸聖職候補生に伝えた。同候補生は2025年度も聖公会神学院「特任聖職特別コース・オンライン講座」を受講する。
- ◇常置委員長報告：第108(定期)教区会で決議された教区と10教会との法人合併について、法務局より3月24日に全ての法人の登記が完了した旨、教区事務所より報告を受けた。

2. 協議事項

- ◇学校法人聖公会栄光学園との土地使用貸借契約期間の延長について承認。
- ◇ミャンマー地震被災者支援募金を教区内各教会に呼びかける。募金期間は6月末までとする。
- ◇奉仕職養成グループより、「教役者大齋黙想会」費用の研学資金申請があり、これを了承した。
- ◇宣教強化資金運用グループより、2件の新規融資審議結果について承認申請があった。1件は承認。1件は同グループに再協議を求め、その結果を改めて常置委員会で協議する。
- ◇今年度(定期)教区会の日程を11月23日～24日、会場を東北教区主教座聖堂仙台基督教会礼拝堂・ビンステッド主教記念ホールとする。

第3回 主事会議報告 (4月9日)

1. 総主事報告

- ◇2025年度修養会は11月2日～3日に開催。会場は、候補地の宿泊施設予約状況、料金などを調査中。
- ◇チーム北国作成のプレゼンテーション用資料「知っておきたい1・2・3」を用いて、チーム・キャプテンが各教会に説明訪問する。日程を策定中。
- ◇今年度の交換説教実施内容を決定。
- ◇教役者会「大齋黙想会」を4月17日聖木曜日に行う。大齋講話講師は日本基督教団牧師川上直哉師。

2. 報告事項

- ◇総務主事報告：①教区法人一元化関連事項。若松、小名浜の学校法人設立準備会は寄付行為と法人名を決定。次回会議では園舎寄付、土地の借用について検討する。②各学校法人との土地貸借契約について、貸与期限が終了していた契約が発覚したことを受け、現状の把握を行った。今後の契約方法について検討する。③規則・規

程グループ：「旅費規程」の改正が常置委員会にて承認、3月8日施行。「教役者給与規程」の改正が常置委員会にて承認、今年度定期教区会に議案を提出する。「宣教強化資金運用規程」前文追加について審議中。④史料保全・編纂グループ：5月8日、北海道教区歴史文書保管委員3名が来仙、史料室の視察、交流を行う予定。4月26日から仙台文学館(仙台市)で開催される特別展「詩人・山村暮鳥展」に、史料の貸出を行った。同展のお知らせは、教役者に配信済。

- ◇教育主事報告：①青少年活動推進グループ：青年キャンプを8月9日～11日開催、場所は未定。定住牧師のいない教会で青年たちにワークを希望する教会、幼稚園を募る。

- ◇宣教主事主管報告：①広報グループ：教会案内リーフレットは予算化がされていなかったため、追加申請した上で作成する。北海道教区教区報編集委員とのWeb懇談会を開催。両教区報の発行工程、誌面構成等を確認した。今後の協働について、それぞれ教区に持ち帰って検討する。

②奉仕職養成グループ：グループ主催の研修会「奉仕のススメ part8」を開催、主会場20名、Webにて15画面の参加があった。教役者会より4月17日「大齋黙想会プログラム」講師謝礼の研学資金申請があり、メール稟議の上、常置委員会へ申請した。③十和田湖畔施設活用グループ：「十和田湖畔ヴァイアルクラブ」規約改正、「ヴァイアル山荘利用案内」を承認した。4月26日「開所式」、8月9日「十和田湖畔平和の祈り」の開催要項を確認。

- ◇財政主事報告：宣教強化資金運用グループ：運用できる融資額について協議、今年度の融資申請予定案件等を想定し3,500万円とした。今年度前期融資申請2件について審議を行った。

- ◇教区事務所主事報告：仙台基督教会建物の太陽光発電について。調査を行った業者からの見積もり、提案プランについて検討を行っている。

3. 協議事項

- ◇ミャンマー大地震被災者支援献金について、主事会議からの呼びかけを検討。

諸連絡

- ◇5月4日は「東北教区の青少年の日～青少年活動を覚え支える～」です。教区の青少年たちの活動を覚え、お祈りください。この主日のために献げられた信施は、東北教区の青少年活動、管区等青少年プログラムへの参加補助等に用いられます。「青少年の日」献金である旨を連絡の上、教区事務所までお送りください。

◇今年度の交換説教は下記の内容で行われます。

6月22日

- ・盛岡聖公会 李贊熙司祭
- ・青森聖アンデレ教会 越山哲也司祭

11月30日

- ・仙台基督教会 涌井康福司祭
- ・秋田聖救主教会 林国秀司祭
- ・小名浜聖テモテ教会 八木正言司祭
- ・若松諸聖徒教会 渡部拓司祭

◇所轄庁提出書類の期限は、4月末日となっております。早急にご提出ください。提出が遅れますと、1万円以下の過料に処されます。書類は必ず教会に備え付けてください。なお、第108(定期)教区会にて教区との法人合併が決議された教会も、2024年度末現在で合併登記の手続きが完了していないため対象となりますので、提出が必要です。

◇教区で協会けんぽに加入している方は、各自予約をとり「生活習慣病予防健診」を受診してください。健診結果は、「主教親展」で教区事務所まで必ずご提出ください。

◇教区諸委員長、グループリーダーの方は、会議、行事等の日程が決まりましたら、速やかに教区事務所までお知らせください。

◇「東日本大震災14周年記念の祈り」各会場教会からお送りいただいた信施金62,400円は、管区「能登半島地震被災者支援」に献げました。

◇2025年度(定期)教区会は、11月23日(日)～24日(月・祝)、主教座聖堂仙台基督教会を会場に行われます。関係される方はご予約ください。

諸グループ・委員会から

◇災害対応デスク

京都教区能登半島地震対策室より、第12～17回(5～11月)のボランティア募集がなされています。ボランティアセンターに宿泊しながら、主に被災者宅の荷物整理、清掃活動など生活再建へのお手伝いを行います。東北教区から現地までの交通費を補助いたします。詳細は災害対応デスクまでお問い合わせください。

◇青少年活動推進グループ

下記のとおり青年キャンプを開催いたします。詳細は追ってご案内いたします。

日 程：8月9日(土)～11日(月・祝)

場 所：大館市を中心に能代・十和田湖畔周辺

対 象：18歳以上の青年

参加費：10,000円(多少の前後あり)

◇教区青年担当

下記のとおり今年も北海道教区ユースキャンプのお誘いを受けています。

希望される方・興味のある方は青年担当までご連絡ください。

日 程：8月8日(金)～11日(月・祝)

場 所：登別、苫小牧、白老

対 象：小学5年生～25歳くらいまで

参加費：10,000円(交通費補助あり)

内 容：聖餐式参加、民族共生象徴空間ウポポイ見学、他

管区・他教区

◇神学校のための主日 5月11日(日)

神学校の働きに携わる方々、またそこで学ばれる方々を覚えてお祈りください。当日の信施は、直接管区事務所へお送りください。

◇九州教区第121(臨時)教区会にて選出された司祭マルコ柴本孝夫師は、各教区主教過半数の同意を得、就任を受諾され、3月20日付で主教被選者となりました。主教按手式、教区主教就任式は7月5日(土)に行われます。覚えてお祈りください。

◇3月29日に行われた神戸教区第95(臨時)教区会教区主教選挙において、候補者1名、投票回数1回の結果、司祭バジル八代智師が当選されました。覚えてお祈りください。

◇東京教区聖職按手式

5月17日(土) <東京・聖オルバン教会>

執事按手 聖職候補生 岡 フランセス

◇大田教区設立60周年記念式典 5月25日(日)

大田教区主教座聖堂における記念礼拝において、教区の信徒奉事者任命式とストールの授与式が行われます。神の祝福をお祈りください。

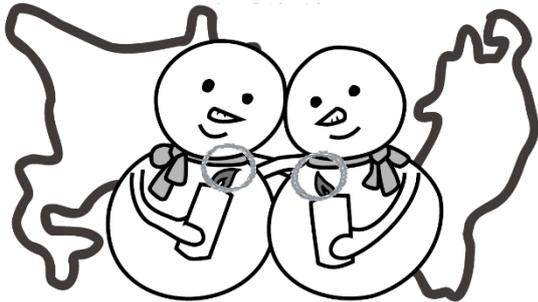
◇東京教区渋谷聖公会聖ミカエル教会より、「ヒルダ・ミッシェル文庫」の案内が届いております。「ヒルダ・ミッシェル文庫」は日本聖公会の聖職・信徒・求道者、特に聖職志願者を対象として、キリスト教関係書籍、奉仕者としての勉学・研究に必要な不可欠な書籍等を、毎年希望者を募り、選考の上、書籍等現物を贈呈するものです。要項・申込用紙は各教会牧師・管理牧師にお尋ねいただくか、または同教会のホームページから入手してください。締め切りは5月31日となります。

ミャンマー大地震被災者支援募金

ミャンマー大地震により犠牲になられた方、困難のうちにある方々を覚えてお祈りください。管区ではミャンマー聖公会の要請に応え、募金の受付を行っています。東北教区は教区事務所でまとめ、管区に送金いたしますので、各教会で取りまとめ、ミャンマー大地震被災者支援の旨を連絡の上、6月末までに教区口座にお送りください。皆様のご協力をお願いいたします。

「雪だるま」の愛称を募集

チーム北国では、東北教区と北海道教区共通資料として制作した絵本『今こそ知りたい教区の成り立ちとこれから 北海道・東北編 北のあけぼの一さあ、光を灯そう』に、両教区のシンボルとして登場するキャラクター「雪だるま」の愛称を募集しています。詳細・応募用紙は各教会にお送りしています。皆様、どうぞご応募ください。
応募期間：5月31日まで。



展覧会のご案内

東北教区で伝道師として働かれた詩人 山村暮鳥（土田 八九十）の展覧会が、仙台市の仙台文学館にて開催されます。教区は当時の「あけぼの」を貸出協力しています。皆様、どうぞ足をお運びください。

仙台文学館・特別展

詩人・山村暮鳥展－雲もまた自分のようだ－
4月26日（土）～6月29日（日）
仙台文学館 TEL 022-271-3020
詳細は施設ホームページをご覧ください。

訃報

- ◇司祭 ビンセント 原 寛師（九州教区・退職）は、去る4月10日（木）、逝去されました（87歳）。同師の魂の平安をお祈りいたします。
- ◇ミカエル 八柳和夫氏（山形聖ペテロ教会信徒・元教区会信徒代議員）は、去る4月20日（日）、逝去されました（94歳）。同氏の魂の平安をお祈りいたします。

5月教区関係教役者逝去記念聖餐式

5月7日（水）10時～ 主教座聖堂
司式・説教：教区主教

職位	教名・氏名	逝去年月日
司祭	Allan Worthington Cooke	1944年5月6日
司祭	ヨハネ 齊藤 政信 ^{さいとう まさのぶ}	2023年5月12日
宣教師	Miss Irene P. Mann	1927年5月19日
司祭	アントニオ 影山 博美 ^{かげやま ひろみ}	2020年5月20日
宣教師	Miss Dorothy F. Hittle	1940年5月28日
司祭	バルナバ 与賀田 千秋 ^{よかた ちあき}	1997年5月28日
司祭	ナタナエル 佐々木 正市 ^{ささき しょういち}	1996年5月29日

主よ、永遠の平安を彼らに与え 絶えざるみ光をもって照らしてください

東北教区宣教協議会からの呼びかけ

「神のみ声に、人々の声に、そして世界の声に耳を傾けよう～となりびととなるために～」

教区事務所は4月28日（月）、4月30日（水）～5月2日（金）の4日間、年間計画年休（計画的な年次有休消化）を実施いたします。ご不便をお掛けいたしますが、よろしく願いいたします。